

記載例（こども食堂枠）

様式第 1 号の 3（第 7 条関係）

事業計画書

団体(又は個人)の名称	<div> <div>〇〇食堂実行委員会</div> <div>主催団体名を記載。</div> </div>
代 表 者 名	代表 熊本 花子
申請事業名（仮称可）	〇〇食堂
年 間 の 開 催 回 数	〇回
年間のこどもの利用人数	〇〇人

項目			審査基準	内容	チェック欄 (自己評価)
1	実施体制	人員体制	3人以上で構成されており、本活動を実施できる人員体制であるか。	<div> <div>〇名</div> <div>(うち、運営に携わる者 〇名)</div> </div>	<input checked="" type="checkbox"/>
		実施時の人員体制	事業実施時に、責任者と別に、活動の補助等ができるスタッフを1名以上配置できる体制であるか。	<div> <div>最低 〇名、平均 〇名</div> </div>	<input checked="" type="checkbox"/>
		組織・運営体制	組織及び運営に関する事項を定めた定款・会則等を備えているか。 ※定款・会則等を添付すること。		<input checked="" type="checkbox"/>

2	事業内容	開設場所	熊本市内で開設しているものか。または、開設するものか。	〇〇公民館（熊本市〇〇区〇〇） 面積〇㎡、最大収容人数〇名程	<input checked="" type="checkbox"/>
		活動内容	食育や孤食防止の観点に配慮しながら、無料又は安価で栄養のある食事を提供し、こどもの居場所づくりを行う活動であるか。	こども達の孤食や孤立防止のために、食育の観点に配慮し、栄養バランスの取れた食事を提供する。また、こども達に、積極的に調理に参加してもらい、生活力の向上を図る。 <div>・ 食事の提供、食育活動、学習支援、悩み事相談、多世代交流、生活困窮家庭への支援等活動内容を記載。</div>	<input checked="" type="checkbox"/>
3	実現性	広報・周知	こどもが広く参加できるように広報し、団体関係者等特定の者しか参加できない運営を行っていないか。	・ 〇〇小学校、近隣スーパー、町内掲示板等でチラシを掲示。年度初めには、全校生徒にチラシを配布してもらっている。 ・ Facebook やホームページで広報 ・ 主任児童委員や民生委員にも情報提供	<input checked="" type="checkbox"/>
		計画内容	開催頻度や予算に無理な計画がなく、継続して実施できる内容であるか。		<input checked="" type="checkbox"/>
4	衛生管理	計画段階	福祉給食サービスに関する取扱指針に基づき、熊本市保健所へ「福祉給食サービス実施届」を提出したか。	<input checked="" type="checkbox"/> 熊本市保健所へ「福祉給食サービス実施届」を提出している <input type="checkbox"/> 熊本市保健所から「飲食店営業」若しくは「喫茶店営業」の許可を得ている	<input checked="" type="checkbox"/>

			または、食品保健法に基づき、熊本市保健所から「飲食店営業」若しくは「喫茶店営業」の許可を得ているか。		
		実施段階	国の通知等に基づき、衛生管理を行う体制が整っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・衛生管理のチェックリスト及び緊急時の連絡先リストを、スタッフが見えるところに掲示し、チェックリスト記載事項に十分留意して、食事を提供している。 ・手指の洗浄・消毒、マスクの着用を徹底している。 ・初回利用者には、アレルギーがないかを必ず確認している。 ・万一の事故に備え、〇〇保険に加入 	☑

※こども食堂運営活動および新設活動の助成を受けようとするものは、上記1から4までの全てを記載すること。

5	事業の拡充	活動内容	<p>学力向上や、スポーツ・芸術活動、キャリア教育、グローバル・多文化教育等の学びを支援する活動であるか。</p> <p>こどもが地域の高齢者と交流しながら簡単な料理を一緒につくり、食卓を囲むことで、こどもの孤食や居場所づくりに取り組んでいる。また、それに加え、学びの支援（例1～4参照）を行う。</p> <p>（例1）学生ボランティアを募り、こどもたちへ宿題の支援を行う。また、高校生や大学生と話をすることで、進学への具体像を描いてもらい、学習意欲の向上に繋げる。</p> <p>（例2）学生や地元有志によるサッカー教室等のスポーツ教室や、スポーツ大会を開催する。</p> <p>（例3）こどもたちが夢や希望を持って成長していけるように多彩な職業の方（保育士、新聞記者、消防士等）を講師として招き、キャリアスクー</p>	☑
---	-------	------	---	---

				<p>ルを実施する。</p> <p>（例４）留学生等に、自国の言葉、文化を話してもらう交流会、自国の料理を披露してもらう料理教室を実施する。多文化共生の促進を図る。</p> <div> <p>・どのような学びの支援（学習支援、スポーツ、芸術活動、キャリア教育、グローバル・多文化教育、等）を行うかを記載。</p> </div>	
--	--	--	--	---	--

※こども食堂拡充活動の助成を受けようとするものは、上記１から５までの全てを記載すること。